

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「信州高山 一茶俳句カルタ」作成及び活用事業
事業主体 (連絡先)	高山村 (連絡先：高山村教育委員会事務局生涯学習係 026-214-9762)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	757,915 円 (うち支援金：434,000 円)

### 事業内容

高山村にゆかりのある小林一茶の俳句カルタを、小中学生及びその保護者等による選句と絵札の公募により製作することで地域の文化資源の活用を図るとともに、村内の公共施設や近隣市町村の小学校等に配布し、地域の文化資源についての情報発信を行った。

カルタの製作：7月～3月

カルタ大会の実施：3月21日、一茶館、  
25人参加



【カルタ大会】

### 【目標・ねらい】

- ①村民の小林一茶の認知度向上
- ②村民と全国の一茶ファンの連携
- ③一茶と高山村をつなぐ一茶館の認知度向上

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- カルタの読み札となる一茶の俳句の選定には、村の小・中学生やその保護者等、村の人口の約1割もの人々に参加いただき、その選定の過程を通じて、一茶という村の文化資源に対する村民意識の向上を図ることができた。
- 絵札の公募により、全国の一茶ファンと高山村の結びつきを深めることができた。
- カルタの村内及び長野・北信地域の公共的施設等への送付により、一茶と高山村をつなぐ一茶館の認知度を高めることができた。

### ※自己評価 【B】

#### 【理由】

計画した手続きに沿って概ね事業を進行でき、満足のできるカルタを作成できた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

一茶館でカルタ大会を開催したり、村内の施設や長野・北信地域を中心に配布したカルタの受取先の施設へ学芸員等が出張してその場で「一茶の俳句カルタ」大会を開く等、地域文化の発展による地域活性化の役割を担う一茶館の行う事業により多様性を持たせてゆく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある